

2025 年 6 月 26 日

三菱ケミカル保有のバイオマス原料ポリエステル関連特許に係る

ライセンス契約締結について

サイボー株式会社（本社：埼玉県川口市、社長：飯塚 榮一）は、三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：筑本 学）が保有するバイオマス原料由来ポリエステル（以下「本製品」）に係る基本特許（日本国特許 第 4380653 号/第 4380654 号、以下「本特許」）を含む関連特許について、同社とライセンス契約を締結いたしました。

ライセンス対象の本製品は、再生可能なバイオマス原料を用いた PET（ポリエチレンテレフタレート）を指し、繊維製品における様々な用途が見込まれており、従来の石油由来の製品と比べ、温暖化ガスの排気量を抑えることが出来ます。

当社は、気候変動、温暖化、オゾン層破壊などの地球環境問題を国際的に協調して解決すべき問題と捉え、石油化学プラスチック原料への依存度を低減させるためバイオマス戦略に注力し、「持続可能な社会」の実現に寄与してまいりたいと考えております。本製品は、当社が取り扱うエコマーク取得可能な環境配慮系の「エコリアルシリーズ」の一環として、ユニフォーム素材の用途活用をメインとし、お取引先様への提案を進めてまいります。

【本製品に関する お問い合わせ先】

サイボー株式会社 マテリアル部 担当 後藤 功一

TEL：03-3667-5773

【当社の概要】

名 称	サイボー株式会社（東京証券取引所スタンダード市場 証券コード：3123）
代 表 者	代表取締役社長 飯塚 榮一
所 在 地	埼玉県川口市前川 1-1-70
設 立	1948 年 6 月
資 本 金	14 億 200 万円
主 な 事 業	繊維事業（アパレル部、マテリアル部）、不動産活用事業
U R L	https://www.saibo.co.jp/

Ecoreal[®]

部分植物由来合成繊維系（バイオヤーン）

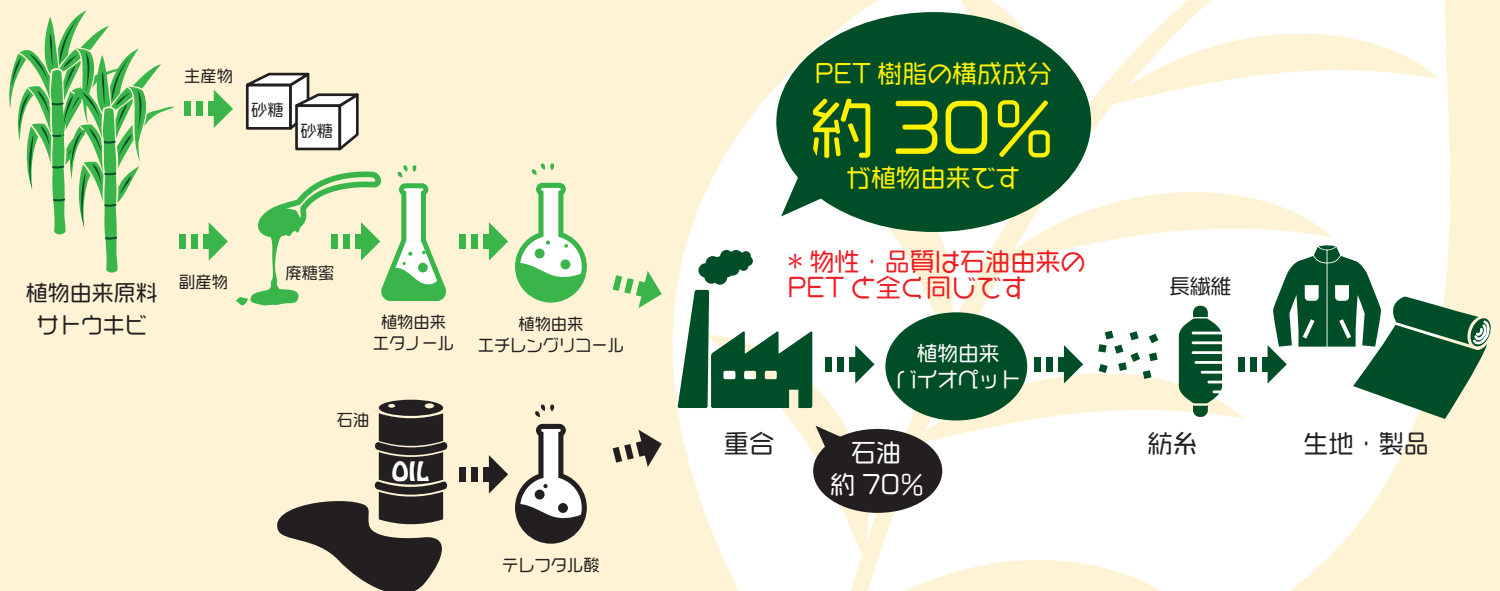
● ● ● ● ● 未来を見据えた「持続可能な糸」 ● ● ● ● ●

石油化学プラスチック原料への依存度を低減させる為に、植物由来原料のモノエチレングリコール（MEG）を使用した部分植物由来ポリエステル系をご提案

- ・ 製造工程での CO2 排出量を削減、環境負荷を低減
- ・ 原料の約3割がサトウキビの廃糖蜜の有効活用なので穀物市場への影響が少ない
- ・ 植物由来を使用することで石油資源への依存を軽減
- ・ リサイクル可能⇒循環型社会への貢献をサポート

● ● ● ● ● 再生資源「廃糖蜜」 ● ● ● ● ●

植物由来原料は、サトウキビから砂糖を作る際の副産物としてできる「廃糖蜜」を使用。精製する際にできる「廃糖蜜」を使用するので地球に優しい再生資源です。石化原料と全く同じである為に、品質は変わらず生産することが可能です。



● ● ● ● ● 持続可能な社会を実現 ● ● ● ● ●

植物由来の炭素は地上で循環し、大気中の CO2 を増やしません。植物由来ポリエステルがスタンダードとなるように植物由来原料 100%素材を目指します。

＊エコマーク取得が可能です